



口腔アレルギー症候群

1. 口腔アレルギー症候群て何？

口腔アレルギー症候群とは、お口の中にアレルギー症状が出る病気の総称で、医科の先生がよく言う表現です。具体的には、ある種の果物や生野菜を食べた際、口の粘膜にかゆみや刺激感が生じるような症状が認められます。皮膚などに出るアレルギー症状がお口の中で生じるという認識です。重症な場合にはアナフィラキシーショックを起こしかねないので、口腔アレルギー症候群の既往歴のある方は注意しましょう。

2. どういう人が罹りやすいの？

食べ物や果物に含まれるアレルギー物質は花粉症のアレルギー物質に似た構造をしていることが多いと報告されています。このことから、**口腔アレルギー症候群は花粉症の方に多い傾向があります**。また、口腔アレルギー症候群は本来アレルギーですので、花粉症以外のアレルギー症状がある方にもよく起ります。**一般的に『あるアレルギー』をもっている方は『他のアレルギー』にも注意が必要です。**

花粉症と交叉する具体例

スギ の花粉症の方は → トマトに反応



シラカバの花粉症の方は → リンゴ、桃、サクランボに反応



イネ科の花粉症の方は → トマト、スイカ、メロン、オレンジに反応



ヨモギ、ブタクサの花粉症の方は → メロン、スイカ、セロリに反応



<http://www.kyowa-kirin.co.jp/kahun/about/os.html>より

3. 口腔アレルギー症候群への対策

皮膚科やアレルギー科を受診し、何に反応しているか血液検査をして調べることを御勧め致します。その上で、アレルギー症状が生じる食べ物は避けるようにすることが大原則になります。ただし、口腔アレルギー症候群を起こす物質は熱に弱いことが多いので、加熱した野菜や果物はアレルギー症状が起きないこともあります。

詳しくは当院へご相談ください



ふたぎ歯科医院

